

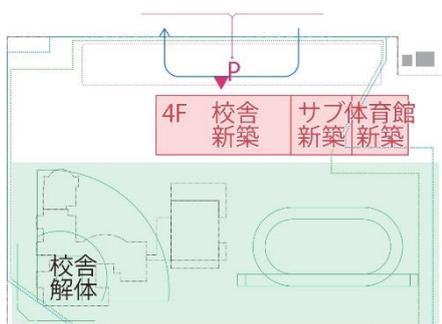
砂川市立 小中学校 統合準備だより

事務局 砂川市教育委員会学校再編課

第7号
令和4年12月
発行

砂川市義務教育学校の建設形態の決定について

令和8年度開校予定の砂川市義務教育学校の建設形態については、各種調査、校舎等の配置パターン、建設コストの比較など整理した「砂川市義務教育学校 整備調査報告書」に基づき、比較検証を行い、協議の結果、11月25日に建設形態については新築とし、配置については、校舎・体育館を敷地内の北側、グラウンドを敷地内の南側に配置することを決定しました。(下図)



現在、義務教育学校の基本設計を進めていますが、建設形態を検討するうえでは、整備調査報告書において、①既存校舎を活用しない「新築」、②体育館のみ活用し、その他校舎を新築する「新築（体育館再利用）」、③既存校舎を活用し、機能的に足りない部分を増築する「増築＋改修」の3つの建設形態を組み合わせた9つのパターンにより検証を行いました。

※新校舎等の平面形状は比較検証用のイメージであり、今後の基本設計において平面形状は詳細に設計されます。

砂川市義務教育学校の建設形態の決定に関する詳細については、市のホームページで公開しています。下記URL・右記QRからアクセスできます。
https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/kosodate_kyouiku/kyouikugyousei/2022-1207-0912-141.html



石山中学校 惜別の日・閉校記念式典

石山中学校において、砂川市立石山中学校閉校協賛会主催により、11月26日（土）「惜別の日」、11月27日（日）「閉校記念式典」が行われました。石山中学校は、昭和45年に開校してから53年となる令和5年3月に閉校します。

「惜別の日」では、石山中学校を懐かしむ機会として、地域の皆様や卒業生などのために校舎を公開し、約300人が来校、思い出を振り返っていました。

「閉校記念式典」は、在校生や学校関係者をはじめ来賓や地域の方々など約150人の出席により行われました。式典では、松田安弘校長から善岡雅文市長へ校旗返納が行われ、式典の後には「思い出を奏でる会」として、吹奏楽部の演奏や石山中学校の卒業生である歌手のTomomiさんによる生徒たちと作った閉校記念ソング『最後のチャイム』などの披露があり、石山中学校を想う音楽が会場を包み込み、思い出に残る式典となりました。



・惜別の日



・閉校記念式典

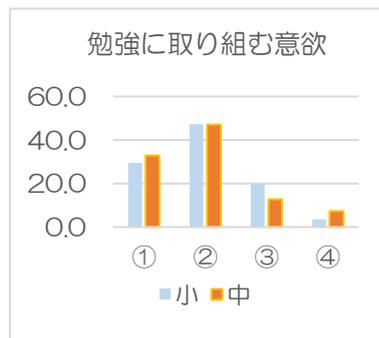


「家庭学習強化週間」実施後アンケートの結果について

砂川市小中一貫教育推進委員会の小中連携事業部会が中心となり、家庭学習強化週間を11月10日から16日までの期間で実施しました。実施後に保護者の皆様にアンケートを実施しましたので、結果をお知らせします。

1. お子さんは、いつもより意欲的に勉強に取り込もうとしていましたか。
 ①よくできた ②まあまあできた ③あまりできなかった ④できなかった

	①	②	③	④
小学校	29.5%	47.2%	19.8%	3.5%
中学校	32.8%	47.1%	12.7%	7.4%
計	30.9%	47.1%	16.9%	5.1%



2. お子さんの学習時間は、めやすの時間*に届いていましたか。
 ①よくできた ②まあまあできた ③あまりできなかった ④できなかった

	①	②	③	④
小学校	25.3%	48.3%	21.5%	4.9%
中学校	31.2%	43.1%	16.3%	9.4%
計	27.8%	46.1%	19.4%	6.7%

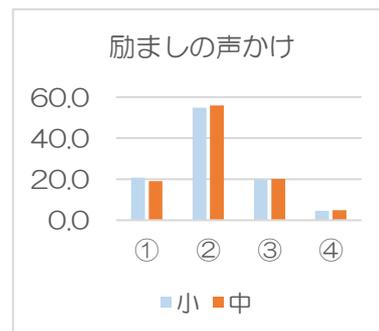


*めやすの時間

小学1年生20分、小学2年生30分、小学3年生40分
 小学4年生50分、小学5年生60分、小学6年生70分
 中学1年生70分、中学2年生80分、中学3年生90分

3. 保護者の方からお子さんに励ましの声をかけていただけましたか。
 ①よくできた ②まあまあできた ③あまりできなかった ④できなかった

	①	②	③	④
小学校	20.8%	54.9%	19.8%	4.5%
中学校	19.1%	55.9%	20.1%	4.9%
計	20.1%	55.3%	19.9%	4.7%



4. その他、お気づきのことがありましたらお書きください。(抜粋)

- 自分で目標を立てて取り組む事は学力向上に繋がると思うので、強化週間だけではなく毎日の習慣になってくれれば良いと思う。
- 元々家庭学習の習慣が身に付いていたので、特に声掛けしなくてもいつも通り取り組んでいました。ただ目標を数値化して用紙に書き出すことにより、より意識付けがされ意欲も上がっていたように感じます。
- 自分の子どもは低学年なのですが、日程を立てる用紙がもう少し見やすく、子どもが自分で完結できる様な用紙なら助かります。
- クロームブックでの学習や漢字テストに向けての学習など前回よりも幅広く取り組めていたと思います。
- 以前(何年か前)のように読書をした時間も家庭学習の時間にいれてもらえると、もっと目標時間を達成できやすくなり、本人のやる気や達成感に繋がるような気がします。
- これまでテスト前にまとめて勉強する傾向があったが、本人がこのままではダメだと気づき、これからは日々の家庭学習において、復習に力を入れると話していましたのでサポートしていきたい。

〈小中連携事業部会からのお願い〉

- 次回の家庭学習強化週間は2月8日～2月15日です。頑張る子ども達に励ましの声を保護者の皆様からかけてあげてください。
- ご家庭で、学習に取り組みやすい環境を整えたり、時間の使い方についてお子様と話し合ったりしてください。
- 保護者の皆様の声を参考に、次回・次年度の取組の参考にさせていただきます。2月の取組後にもアンケートを実施しますので、ご協力をお願いします。

交流（連携）事業について

中学校教諭による小学校への乗り入れ授業

11月17日（木）より、小中一貫教育の一環として、中学校教諭による小学校への乗り入れ授業が行われています。

乗り入れ授業は、小学生のうちから中学校の授業に慣れることや中学校に知っている先生がいることから、中学校に進学した際の授業や生活環境の大きな変化から中学校に馴染めないという「中1ギャップ」を解消する目的があります。

児童からは、「中学校の先生が、とても優しく面白く、中学校の体育の授業が楽しみです。中学生になるのがとても楽しみになりました。」「黒板を書くスピードも小学校とは少し違い早かったです。今のうちに中学校の学習のスピードに慣れるように頑張りたいです。」「小学校で使わない英語なども使っていたから、新しいことが知れて良い経験になった。中学校の勉強が楽しみになった。」などの感想があり、中学校への進学を楽しみにしていました。



・11/17 中央小学校（英語）・11/17 豊沼小学校（体育） ・11/22 中央小学校（数学） ・12/8 中央小学校（体育）

砂川中・石山中生徒会交流会

11月18日（金）の5・6校時に砂川中学校において、「砂川中・石山中生徒会交流会」が行われました。砂川中学校の1・2年生152人、石山中学校の1・2年生52人が砂川中学校の体育館に集まり、両校の生徒会で企画した学校紹介や部活動紹介、各校で考えた学校に関するクイズなどで交流を深めました。



・部活動紹介

・休み時間の様子



・合同授業の様子



・野球部合同練習

令和5年度の砂川中学校と石山中学校の統合に向けて、交流会だけではなく合同授業や部活動の合同練習も行われています。

11月には砂川中学校で柔道の合同授業が、雪が降ってからは石山中学校で両校野球部が合同室内練習を行っています。

統合準備だよりでは、今後も学校間で行われる交流の様子をお伝えしていきます。

★ 会議の資料、詳細は、市のホームページで公開しています。

URL : https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/kosodate_kyouiku/

kyouikugyousei/2020-0827-1549-62.html

右のQRからもアクセスできます



◆お問い合わせ先 砂川市教育委員会学校再編課

住所：砂川市西7条北2丁目1番1号

電話：0125-74-4313 FAX：0125-74-8798 E-mail：saihen@city.sunagawa.lg.jp